

2026年6月29日

〔第2.1版で点検〕

「私立大学ガバナンス・コード」 遵守状況報告書

概 要

1. 法人名等

法人名	学校法人 福岡女学院
法人代表者	理事長 廣田 りょう
担当部署	法人企画室
お問合せ先	092-575-3807

2. 「基本原則」及び「遵守原則」の遵守概況

基本原則	基本原則の遵守状況	遵守原則	遵守原則の遵守状況
1. 自律性の確保	「遵守」	1-1	「遵守」
		1-2	「遵守」
2. 公共性の確保	「遵守」	2-1	「遵守」
		2-2	「遵守」
3. 信頼性・ 透明性の確保	「遵守」	3-1	「遵守」
		3-2	「遵守」
		3-3	「遵守」
4. 継続性の確保	「遵守」	4-1	「遵守」
		4-2	「遵守」

3. 遵守状況の確認フロー図

- 担当部署：遵守状況（取組状況）の点検、「遵守状況報告書（案）」の作成
 - ↓ 附議
- 常任理事会：遵守状況の確認・了承
 - ↓ 報告
- 理事会（監事出席）：遵守状況の確認
 - ↓ 報告
- 評議員会
 - ↓
- ステークホルダー公表
- 日本私立大学連盟報告

「基本原則」及び「遵守原則」の遵守状況（取組状況）の詳細等

1. 各「基本原則」及び「遵守原則」の遵守状況の説明

基本原則「1. 自律性の確保」

会員法人は、私立大学としての多様な教育研究活動を実現するため、それぞれの寄附行為、建学の精神等の基本理念に沿って、自主性、独立性を確保すると同時に、自律的に学校法人を運営する必要がある。

遵守状況	「遵守」
基本原則の遵守状況に係る説明	寄附行為第3条に定める目的「キリスト教主義によって教育基本法及び学校教育法に従い学校教育を行うこと」に基づき、建学の精神等の基本理念に沿って、自主性、独立性を確保したうえで、自律的に本法人を運営している。

遵守原則 1 - 1

会員法人は、学生、保護者、卒業生のみならず、広く社会に存在する幅広いステークホルダーに対し、教育研究目的を明確に示し、学校法人の運営に関する理解を得られるようにする。

遵守状況	「遵守」
遵守原則の遵守状況に係る説明	コードの記載通りの方策によって遵守している 第2次中期計画<第2ステージ>（実施期間：2025年度から2028年度までの4年間）に基づき法人運営を行っており、また、当該計画に基づく運営状況については、事業報告書により公表するなど、理解を得る方策を実施している。

遵守原則 1 - 2

会員法人は、自主性・独立性を確保すると同時に、自律的に学校法人を運営するために、多様なステークホルダーからの意見を聴取し、反映できる体制を確立し、円滑な業務執行を行うようにする。

遵守状況	「遵守」
遵守原則の遵守状況に係る説明	コードの記載通りの方策によって遵守している 法令、寄附行為、学内規程等に基づき、職務を明確化するとともに、建設的な協働と相互牽制を有効に機能させるため、出席義務のない理事にも積極的な陪席を呼び掛けており、両機関が建設的な協働体制となるようにしている。

基本原則「2. 公共性の確保」

会員法人は、わが国の将来を担う多様な人材を育成するとともに、教育研究活動とそこから得られた成果を通じて社会や地域に貢献し、その要請に応える必要がある。

遵守状況	「遵守」
基本原則の遵守状況に係る説明	建学の精神に基づき将来を担う多様な人材を育成するとともに、社会や地域に貢献し、その要請に応えている。

遵守原則 2 - 1

会員法人は、建学の精神等に基づく多様な人材育成像を保持しつつ、時代や社会の変化を踏まえながら、教育研究活動を通じて、広く社会に、また地域にとって有為な人材を育成する。

遵守状況	「遵守」 コードの記載通りの方策によって遵守している
遵守原則の遵守状況に係る説明	自己点検・評価、認証評価、外部評価等の結果を踏まえ、都度、必要な改善を施している。

遵守原則 2 - 2

会員法人は、社会の要請を踏まえつつ、特色ある教育研究活動から得られた成果を踏まえ、社会の要請の変化に対応して、現実の諸課題に対する解決方法を示し、社会に貢献する。

遵守状況	「遵守」 コードの記載通りの方策によって遵守している
遵守原則の遵守状況に係る説明	地域連携を担う部署を中心として、公開講座等の様々な社会貢献・地域貢献活動を展開している。

基本原則「3. 信頼性・透明性の確保」

会員法人は、私立大学の有する公共性に鑑み、健全な大学運営について、学生、保護者、教職員のみならず広く社会からの信頼を得られるよう、説明責任を果たすとともに、透明性の確保に努める必要がある。

遵守状況	「遵守」
基本原則の遵守状況に係る説明	社会からの理解と信頼を確保するために、法令を遵守する体制を整備し、監査機能の充実に努めている。さらに、透明性を確保するために、教育研究活動等の情報を定期的に評議員に報告している。

遵守原則 3 - 1

会員法人は、社会からの理解と信頼を確保するために、常に法令を遵守するとともに、多くのステークホルダーとの良好な関係の構築を目指し、教育研究活動を通じ社会に貢献する。

遵守状況	「遵守」 コードの記載通りの方策によって遵守している
遵守原則の遵守状況に係る説明	法令及び寄附行為に基づき、監査室を設置し、監査機能の向上及び監事機能の実質化並びに監視・監督機能の強化を図っている。

遵守原則 3 - 2

会員法人は、社会からの信頼を損なうことがないように、理事、監事、評議員、学長（総長を含む）の選任手続きの透明性の確保及び解任手続きを明確化し、必要に応じて改善を行い、当該手続きの公正性について多くのステークホルダーからの理解が得られるようにし、理事会による理事の職務の執行監督機能の実質化を図る。また、社会からの信頼を損なうことがないように、大学で起こり得る利益相反、研究活動に関わる不正行為等について、その防止のために必要とされる制度整備を行い、実行する。

遵守状況	「遵守」 コードの記載通りの方策によって遵守している
遵守原則の遵守状況に係る説明	法令、寄附行為及び学内諸規程等に基づき、役員、監事、評議員、学長等の選解任手続きを行っている。また、内部統制システム整備の基本方針に基づき、必要な規程等を整備するとともに、有効な内部統制体制を確立している。

遵守原則 3 - 3

会員法人は、自らが行う教育研究活動に係る情報や、それを支える経営に係る情報について広く社会に存在する幅広いステークホルダーから理解を得るため、様々な機会を通じて、積極的に情報を公開する。

遵守状況	「遵守」 コードの記載通りの方策によって遵守している
遵守原則の遵守状況に係る説明	教育研究活動に係る情報や経営に係る情報については、ホームページを活用し、積極的に公開している。

基本原則「4. 継続性の確保」

会員法人は、それぞれの建学の精神等の基本理念に基づき、その使命を果たすため、大学における教育研究活動の維持、継続及び発展に努める必要がある。

遵守状況	「遵守」
基本原則の遵守状況に係る説明	建学の精神に基づく大学の使命を果たすために、大学運営に係る諸制度の実質化を図るとともに、中期計画に基づき財務基盤の安定化、経営基盤の強化に努めている。

遵守原則 4 - 1

会員法人は、私立大学の教育研究活動の継続性を実現するため、法人内外のステークホルダーからの意見を取り入れながら、大学運営に係る諸制度を実質的に機能させ、自律的な大学運営を行うようにする。

遵守状況	「遵守」 コードの記載通りの方策によって遵守している
遵守原則の遵守状況に係る説明	ガバナンスが有効に機能するよう理事、監事及び評議員は、有識者や卒業生等の外部人材をバランスよく選任し、多様な意見を取り入れながら、運営を行っている。

遵守原則 4 - 2

会員法人は、私立大学の教育研究活動の継続性を実現するため、財政基盤の安定化、経営基盤の強化を行うようにする。

遵守状況	「遵守」 コードの記載通りの方策によって遵守している
遵守原則の遵守状況に係る説明	「学校法人福岡女学院資金運用規程」に基づいて基本方針を定め、財政基盤の安定化及び経営基盤の強化を図っている。また、リスクに対応するため、危機管理規程及び関連諸規則を整備し管理体制を整備するなど、経営基盤の強化に努めている。